

あおぞら21



改選後初めての議会議員集合写真
(令和元年5月9日)



令和元年御船町議会始動(5月会議)	2
就任あいさつ(池田議長、中城副議長)	3



令和元年御船町議会始動

一般選挙後の初議会を5月9日に開催した。議長、副議長の選出など新しい議会の構成を行った。

議長 … 池田浩二 副議長 … 中城峯雄

議会運営委員会 …… 円滑な議会運営を行うため議会運営全般に関して協議し意見調整を図る。

◎清水 聖 ○岩永宏介 中城峯雄 増田安至 福本 悟
(◎委員長 ○副委員長 以下同)

常任委員会 …………… 所管の事務調査や請願・陳情等の審査を行う。

所管する機関は次のとおり

■ 総務文教常任委員会

総務課、企画財政課、税務課、会計課、選挙管理委員会、教育委員会及びその他の所管に属さないもの。



◎清水 聖 ○増田安至 中城峯雄 森田優二 田上英司 宮川一幸 井藤はづき

■ 産業厚生常任委員会

町民保険課、福祉課、こども未来課、復興課、健康づくり支援課、農業振興課、商工観光課、建設課、環境保全課及び農業委員会。



◎岩永宏介 ○福本 悟 岩田重成 井本昭光 池田浩二 田上 忍 福永 啓

■ 議会広報編集特別委員会 議会広報あおぞら21の編集を行う。

◎井藤はづき ○田上 忍 岩田重成 福永 啓 森田優二 田上英司

■ 議会改革推進特別委員会 議会改革を継続的に進めていくため、議会基本条例に基づき設置する。

◎岩永宏介 ○増田安至 井本昭光 清水 聖 福本 悟 宮川一幸

■ 地方創生調査特別委員会 地方創生事業に対して、議会独自に対策を講じるため。

◎中城峯雄 ○清水 聖 岩田重成 井本昭光 増田安至 宮川一幸 井藤はづき

■ 災害復興支援特別委員会 熊本地震及び豪雨災害からの復旧、復興事業への対策を講じるため。

◎中城峯雄 ○清水 聖 議長を除く全ての議員

一部事務組合、上益城広域連合議会議員、御船町監査委員

- 御船町甲佐町衛生施設組合議会議員 — 井本昭光 宮川一幸
- 御船地区衛生施設組合議会議員 —— 岩永宏介 増田安至
- 上益城消防組合議会議員 ————— 清水 聖 田上 忍
- 上益城広域連合議会議員 —— 池田浩二 中城峯雄
- 御船町監査委員 ————— 岩永宏介

就任あいさつ



議長

池田 浩二

私はこの度、一般選挙後の議会定例会（5月会議）におきまして、有志議員の推挙を賜り議長に就任いたしました。その責務の重さに身が引き締まる思いであります。

御船町においては、熊本地震とその後の豪雨災害からの1日も早い復旧復興を最優先に考え、災害時に向き合う議会を目指します。また、福祉、教育の充実、企業誘致、少子高齢化、インフラ整備、地方創生への取組み等重要な政策課題が山積しております。私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということに肝に銘じ、住民環境の変化を的確に把握し、二元代表制の一翼を担っていることに対し、緊張感を持ちながら、「是は是、非は非」の姿勢でよりよい町づくりを目指します。

議会におきましては、議員各位の議論及び討論をもとに、秩序を重んじ、中立、公平、公正の立場で進めさせていただきます。町民の皆様のご意見、ご提言、ご要望に対して謙虚に耳を傾け、会話及び議論を重ね、町民参加型の議会の実現に取組み、皆様の期待にお応えしたい決意で町発展のため、誠心誠意務めてまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



副議長

中城 峯雄

副議長に就任いたしました中城峯雄です。

今年度は「御船町震災復興計画」の復旧期の最終年度にあたり、被災者の生活再建等の復旧を更に加速させる年であります。また来年度から始まる復興期の準備も進めねばなりません。

そのため町では復興の起爆剤として御船インター東側に大型商業施設の誘致を進めています。雇用の創出、税収の増加、定住の促進等財政の健全化につながるよう、執行部、議会が一体となり早期の誘致に取り組んでいきます。

いま、御船町議会は町内外から新たな注目を集めています。それは若手の女性新人がトップ当選されたことです。町民の皆様が議会の変化を求めた結果だと思えます。若い人や女性に議会に関心を持つために、議長とともに皆さんの意見を拝聴しながら、具体的に取り組んでいきます。

一方、地方議会における「議員のなり手不足」が社会問題化しています。

御船町議会では議会改革推進特別委員会から、中間報告も出されています。

議員報酬の引き上げのみならず、どのようにしたら魅力ある議会になるのか等、今後継続して議論を深めていく必要があります。

池田議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいりますので、どうかよろしく願い申し上げます。



かけがえのない経験が できる消防団

本年度から御船町消防団団長に就任いたしました。熊本地震より三年が経ちました。地震当時、団員の皆様方は自分たちが被災しているにもかかわらず、昼夜を問わず献身的な活動をされましたことに対し、改めて心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

我々消防団は、普段、団員一人ひとりが自分の仕事を持ちながら、いざ火災、災害発生となれば仕事を投げ打って地域の安全のため三百六十五日、二十四時間態勢で出動します。そして、住民の生命・身体・財産を守るための活動や、その他行方不明者の捜索等、活動は多岐に渡ります。

しかし、少子高齢化、地域構造の変化や社会環境の変化により、消防団員数は年々減少しています。本年度の団員数は三百七十五人となりました。実動団員を確保するため、本年度より火災・災害時のみ活動する機能別消防団員制度を採用し、三分団の団員と水越自衛消防隊を併せ、機能別消防団三分団（水越）としました。また、五分団（上野）、六分団（田代）自衛消防隊も機能別消防団に移行し、団員数の確保を行い、消防力の強化を図ります。

最後に、消防団に入ればかけがえのない経験ができ、人生を充実させることができます。この魅力ある消防団に入団してみませんか？ ただいま団員募集中です。



餅畑
吉田高之さん
(消防団団長)

議会の予定6月

3日	九央道建設 促進期成会総会
4日	議長研修会 (県議長会主催) 県議長会臨時総会
5日	御船町防災会議 議会運営委員会
10日	全員協議会
13日～19日	議会(予定)
20日	矢部阿蘇公園線整備 促進期成同盟会

編集後記

皆さま初めまして。新しく委員長をさせていただくことになりました、井藤はづきです。年少で一期目ということで、力不足ではありますが、皆さまにご指導いただきながら精進してまいりますので宜しくお願い致します。

さて、「あおぞら21」を発行していくにあたって、町民の皆さまが議会の動きをより明確に把握し、より親しみやすく感じたいだけのように工夫してきましたと考えています。若者からお年寄りまで誰にとっても読みやすく、町政になじみの少な

い若者や家事・育児に忙しい女性でも、パラッとページをめくって覗いていただけるような広報作りを目指していきます！皆さまの感想やご意見もたくさんお聞かせください。

井藤はづき

議会広報編集特別委員会

発行責任者	池田 浩二
委員長	井藤はづき
副委員長	田上 忍
委員	岩田 重成
委員	福永 啓
委員	森田 優二
委員	田上 英司